

令和 4 年度 股関節国内研修助成の手引き

公益財団法人 日本股関節研究振興財団

1. 股関節国内研修助成金

令和 4 年度の助成金金額は 1 名につき、15 万円です。

助成金は、ご本人または研修者の所属機関の指定口座へ振り込みます。

出納及び経理につきましては、ご本人または所属機関の経理担当部署で管理してください。

(1) 振込依頼書（受領手続き）について

- ① ご本人名義または所属機関の口座をご指定ください。
- ② 研修者名、受領金額、振込先金融機関名、口座番号、口座名義を明記してください。

ア) ご本人管理の場合

当財団書式の振込依頼書をご提出ください。

イ) 所属機関管理の場合

所属機関の会計経理取扱担当者とお打合せの上、助成金の振込先が明記された所属機関名の振込依頼書を作成し、ご提出ください。
振込手続きが終了した旨、当財団から研修者宛てにメールでご連絡いたしますので、入金をご確認ください。

ウ) その他の振込依頼書を使用される場合は、当財団へご連絡ください。

(2) 旅程について

令和 4 年度の股関節国内研修助成の研修者は、4 名となりました。2 名 1 グループで行動を共にしていただくため、乗車券や宿泊先などについては、研修先及び研修期間決定の後、同行される 2 名でご相談の上ご手配をお願いいたします。

(3) 使途

助成金使用使途の内訳は、下記のとおりとしてください。

- ① 研修に係る経費
- ② 旅費
- ③ 滞在費
- ④ 事務管理経費

所属機関へ支払う事務管理経費は、助成金額全体の 10%以内としてください。

- ⑤ その他（通信費等）

(4) 国内研修助成金の返納

助成金の使途として著しい違反が認められた場合、当財団は研修者また

は所属機関に対して当該金額の返納を求めることがあります。
なお、残額が生じた場合は、返納していただきます。

2. 提出物

(1) 採択時

振込依頼書を作成し、お送りください。

(2) 国内研修助成期間終了後

国内研修助成期間終了から3か月以内に、各責任者を決め、下記の報告をお願いいたします。

① 投稿用動画

当財団のホームページへ掲載するため、一般の方々向けにわかりやすくまとめた国内研修報告の動画を作成し、データをご提出ください。

なお、動画は各グループで1名の「動画責任者」を定め、1部作成の上、ご提出ください。

(「股関節国内研修助成 動画作成の手引き」参照)

② 収支決算報告書

当財団からお送りする収支決算報告書の記入例を参考に作成していただき、ご本人または所属機関の会計経理取扱責任者捺印の上ご郵送ください。

なお、決算にあたり、個々の領収書の提出は必要ありませんが、当財団から照会する場合がありますので、出納及び経理の全記録は国内研修終了後5年間、閲覧可能な状態で保管してください。

また、預金利息が生じた場合は、助成金に加え支出することが可能です。

③ 股関節国内研修結果報告書

皆様からの研修結果報告は、当財団の事業として作成する「令和4年度助成金による研究・研修成果報告書」に掲載いたします。

なお、報告については、各グループで1研修施設につき1担当者を定め、そのうち1名を「報告責任者」に決めてください。最終的には、報告責任者が各グループの股関節国内研修結果報告書として完成させてご提出ください。

股関節国内研修結果報告書としてご提出いただくものは、その基となるデータです。書式の決まりはありません。なお、令和5年秋に開催予定の当財団主催の股関節研究セミナーにて研修結果をご発表いただきます。

3. 国内研修結果の扱い

当財団による国内研修助成の結果については、積極的な論文発表や口頭発表をお願いいたします。学会発表及び論文掲載にあたり、当財団からの研修助成を受けた旨をお書き添えください。

4. 個人情報の扱い

当財団は、お送りいただいた個人情報を当財団の公益事業以外の目的には使用いたしません。

5. 連絡先

（公財）日本股関節研究振興財団の股関節国内研修助成担当者の連絡先は以下のとおりです。研修者の勤務先の異動やメールアドレス等の連絡先の変更、研修の進捗・会計等にかかわる問題や疑問が生じた場合、研修者本人より直ちにご連絡ください。

<連絡先>

〒154-0011 東京都世田谷区上馬 1-13-11

（公財）日本股関節研究振興財団 股関節国内研修助成金担当

TEL 03-3421-6552 FAX 03-3421-6716

E-mail info@kokansetu.or.jp